# PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number:

10-200966

(43) Date of publication of application: 31.07.1998

(51)Int.CI.

H04Q 7/38 G06F 13/00 H04B 7/24 H04B 7/26 G06F 17/30

(21)Application number : **09–351020** 

(71)Applicant: AT & T WIRELESS SERVICES INC

(22)Date of filing:

19.12.1997

(72)Inventor: LEUCA ILEANA A

**SMITH ADRIAN** 

(30)Priority

**Priority number: 96 777983** 

Priority date: 24.12.1996

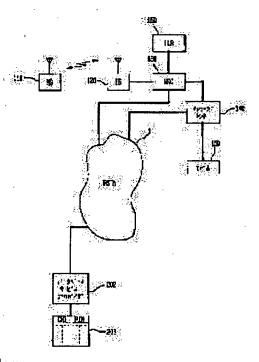
Priority country: US

# (54) RADIO RETRIEVAL METHOD OF INFORMATION

(57)Abstract:

PROBLEM TO BE SOLVED: To retrieve information from a mobile station by retrieving a user's personal identification number or a user identification number by using a telephone number ID.

SOLUTION: The mobile station 110 communicates with database service provider 202 by way of a base station 120, a mobile switchboard 130 and a PSTN 1 and requests optional data in concern. The database service provider 202 receives a telephone number identification label (CN1) of the mobile station 110 in addition to request of information, makes access to the information by using the CN1 and identifies a transmitting destination of the requested data. Then, the database service provider 202 constructs message required to be transmitted to a message center 140 related to a subscriber. The message center 140 stores the message, i.e., the requested data to memory related to the mobile station identified by a PIN or a MIN and transfers time message to a mobile station at the destination by short message transmitting service technology.



## **LEGAL STATUS**

[Date of request for examination]

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or

			, ,
*.			:
		·	
	•		

## (19)日本国特許庁(JP)

# (12) 公開特許公報(A)

### (11)特許出願公開番号

# 特開平10-200966

(43)公開日 平成10年(1998)7月31日

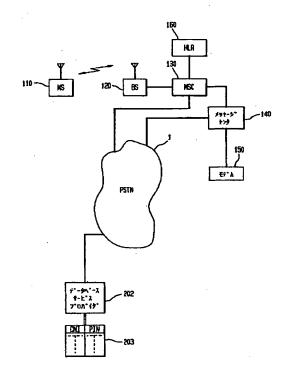
		• · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
(51) Int.Cl.8	識別記号	FI
H 0 4 Q 7/38	·	H 0 4 Q 7/04 D
G06F 13/00	351	G 0 6 F 13/00 3 5 1 L
H04B 7/24	•	H 0 4 B 7/24 D
7/26		7/26 M
// G06F 17/30	•	G06F 15/40 310F
•	•	審査請求 未請求 請求項の数12 OL (全 5 頁)
(21)出願番号	特顧平9-351020	(71) 出願人 597147728
		エイ ティ アンド ティ ワイヤレス
(22)出顧日	平成9年(1997)12月19日	サービス インコーポレイテッド
	•	アメリカ合衆国 ワシントン州 カークラ
(31)優先権主張番号	08/777, 983	ンド カリロン ポイント 5000
(32)優先日	1996年12月24日	(72)発明者 イレアナ エー レウカ
(33)優先権主張国	米国 (US)	アメリカ合衆国 ワシントン州 ベルピュ
		<b>ー 37 コート エヌイー 11123</b>
		(72)発明者 エイドリアン スミス
	,	アメリカ合衆国 ワシントン州 カークラ
		ンド ジュアニタ ドライブ #2ピー
	•	エヌイー 9320
		(74)代理人 弁理士 吉田 研二 (外2名)

## (54) 【発明の名称】 情報の無線検索方法

## (57) 【要約】

【課題】 移動局から情報を検索できる方法を提供する。

【解決手段】 移動局加入者は、情報データベースに由来するデータにアクセスすることが可能であり、またそのデータを所望の宛先に送ることができる。データベースサービスプロバイダ202では、情報データベースに関連するデータベースは、加入者プロファイル(要素203)を保全する。情報データベースがデータ要求を受け取ると、情報データベースは移動局識別子を使用して加入者プロファイル情報を獲得する。そのプロファイル情報を使用し、要求された情報はプロファイルにSMSフォーマットで指定される宛先に送られる。



### 【特許請求の範囲】

【請求項1】 情報データベースからデータを提供する 方法であって、

移動局から無線ネットワークによって呼を受け取るステップと、

移動局の識別子を受け取るステップと、

前記識別子を使用して加入者プロファイルにアクセスするステップと、

前記呼の間にデータに関する要求を受け取るステップと、

前記加入者プロファイルによって指定される宛先に、前 記要求されたデータに対応するショートメッセージ伝達 サービスフォーマット化データを送信するステップと、 を含むことを特徴とする方法。

【請求項2】 請求項1に記載の方法において、前記送信するステップは、

前記加入者プロファイルからの識別番号を前記要求されたデータに追加するステップと、

前記要求されたデータおよび識別番号をメッセージセンタに送信するステップと、

前記メッセージセンタからショートメッセージ伝達サービスフォーマット化データを前記宛先に転送するステップと、を含むことを特徴とする方法。

【請求項3】 請求項1に記載の方法において、前記宛 先が前記移動局であることを特徴とする方法。

【請求項4】 情報データベースからデータを提供する 方法であって、

移動局から発信される、データに対する要求を受け取る ステップと、

前記移動局の識別子を受け取るステップと、

前記識別子に基づいてデータ送信のための宛先を選択するステップと、

要求されたデータに対応するショートメッセージ伝達サービスフォーマット化データを選択された前記宛先に送信するステップと、を含むことを特徴とする方法。

【請求項5】 請求項4に記載の方法において、選択される前記宛先が前記移動局であることを特徴とする方法。

【請求項6】 請求項4に記載の方法において、選択される前記宛先が他の移動局であることを特徴とする方法。

【請求項7】 請求項4に記載の方法において、前記要求を受け取るステップが、

前記移動局から呼を受け取るステップと、

データ選択肢を前記移動局に提示するステップと、

前記データ選択肢の提示に対応する選択を受け取るステップと、を含むことを特徴とする方法。

【請求項8】 移動局からの要求に応じてデータを提供 する方法であって、

第一通信において、移動局識別子を受け取るステップ

前記移動局識別子を使用して加入者プロファイルにアク セスするステップと、要求されたデータを含むメッセー ジを生成するステップと、

第二通信において、前記メッセージを前記加入者プロファイルによって指定される宛先に送信するステップと、を含むことを特徴とする方法。

【請求項9】 請求項8に記載の方法において、前記メッセージがショートメッセージ伝達サービスフォーマット化データを含むことを特徴とする方法。

【請求項10】 請求項8に記載の方法において、前記宛先が前記移動局であることを特徴とする方法。

【請求項11】 請求項8に記載の方法において、前記送信するステップが、

生成された前記メッセージをメッセージセンタに送信するステップと、

前記要求されたデータを前記メッセージセンタから前記 宛先に転送するステップと、を含むことを特徴とする方 法。

20 【請求項12】 請求項11に記載の方法において、前 記転送するステップにおいて、前記要求されたデータは ショートメッセージ伝達サービスフォーマット化されて いることを特徴とする方法。

### 【発明の詳細な説明】

[0001]

【発明の属する技術分野】本発明は、情報の無線検索に 関する。特に、本発明は、無線ネットワークによる移動 局からの要求に応じて情報データベースからデータを提 供する方法に関する。

[0002]

【従来の技術】情報サービスプロバイダが、加入者がアクセスして所定の所望の情報を得ることができるデータベースを構築できることは、先行技術において公知である。このような情報には、ニュース、天候、交通量などが含まれる。このような情報を加入者に提供するひとの構成を、図1(A)に示す。その構成において、加入者コンピュータ100は、モデム101を経由して一般加入電話網(PSTN)1に接続され、そのネットワークを通じてデータベースサービスプロバイダ102に時になって加入者は、コンピュータ100によって問いイダ102に送信することが可能であり、次に、これによって加入者に対する応答が提供される。

【0003】この構成は、コンピュータを有しPSTNと接続されている加入者に対しては有用であるが、これらの情報データベースまたは情報サービスプロバイダに対するアクセスは、他の場合には未だ幾分限定されている。

【0004】現在、世界においては、無線通信の使用は 引き続き急速に拡大している。人々は、ますますセルラ

2

3

一電話を持つようになり、セルラー電話によって、絶え間なく拡大しつつある無線環境における移動通信が人々に提供される。しかし、現在は、移動局を経由して情報サービスプロバイダのデータベースに容易にアクセスできる構成は、無線環境においては全くない。

【0005】 IS-136と呼ばれるプロトコルによって記載されるような、移動局のための強化機能を用いれば、そのプロトコルで作動する無線通信装置にメッセージパケットを送付できることが知られている。特に、この形式のメッセージ伝達は、ショートメッセージ伝達サービス(SMS)と呼ばれる。

【0006】図1 (B) に、IS-136プロトコルに よるショートメッセージを提供する公知の装置を示す。 その装置においては、移動局(MS)110は基地局 (BS) 120と無線によって連絡されている。基地局 120は、移動交換局 (MSC) 130と接続される。 メッセージセンタ (MC) 140はMSC130と接続 される。メッセージセンタ140は、移動単位に関する メッセージを記憶し、所定の加入者に関連する個人識別 番号 (PIN) を使用し、メッセージと加入者とを相互 に関連させることができる。次に、メッセージセンタ1 40は、メッセージをショートメッセージ伝達サービス (SMS) フォーマットとして知られるフォーマットに よって移動交換局130および基地局120を経由して 宛先の移動局110に送る。SMSフォーマットは、先 行技術において公知であり、IS-136プロトコルに 記載されている。

【0007】現在まで、ショートメッセージ伝達サービスの具体化によって、加入者が情報を検索する機能がいかに拡大されるかを調査した者はない。

#### [0008]

【発明が解決しようとする課題】移動局から情報を検索 できる方法を提供することが、本発明の課題である。

[0009]

【課題を解決するための手段】本発明によって、移動局 から情報データベースに容易にアクセスできるシステム および方法が提供される。ひとつの実施形態において は、加入者は、移動局を使用し無線ネットワークおよび PSTN経由で情報サービスプロバイダに電話をかけ る。電話番号IDのような移動局識別ラベルも、情報サ ービスプロバイダに送られる。そこで、そのプロバイダ は、電話番号IDを使用して使用者個人識別番号(PI N) または使用者識別番号を検索する。次に、加入者 は、移動局のキーボードのキーを作動させることによっ て、所望の特定の情報片を選択する。その後、データベ ース情報サービスプロバイダは、所望のデータおよび適 切なPINまたは使用者識別番号を含むメッセージを構 成し、それをメッセージセンタに送る。次に、メッセー ジセンタは、ショートメッセージ伝達サービスフォーマ ットに従って、情報サービスプロバイダからのデータを 50

転送する。

【0010】この取り決めの結果として、移動局は、データベースサービスプロバイダにデータを要求する柔軟性を有し、本発明によって利用できるようになるメッセージ伝達技術を使用しデータを移動局に直接に送らせる。

### [0011]

【発明の実施の形態】本発明によれば、SMSフォーマットデータを移動局に提供するための公知の構成を使用し、情報データベースからデータを検索する移動局の機能を強化することができる。本発明の実施形態を、図2に示す。

【0012】図面の図形において同じである要素は、同 じ符号を有する。本発明による実施形態においては、図 1 (B) の公知の装置に備えられるものと同じ移動局、 基地局、移動交換局、およびメッセージセンタを使用す る。しかし、本発明においては、移動局110は、基地 局120、移動交換局130、およびPSTN1を経由 して、情報またはデータベースサービスプロバイダ20 2と通信する。さらに、ホーム位置登録機 (HLR: H ome Location Resister) 160 は、既知の移動通信ネットワークと同様、移動システム の加入者に関する情報を提供してMSC130をサポー トする。この通信においては、移動局110は、特定の 形式のデータ、たとえば、ニュース情報、スポーツ、天 候、交通量、または移動局110の加入者にとって関心 のある任意の他のデータを要求することができる。前述 したように、要求は公知の方法によって処理することが 可能である。すなわち、データベースサービスプロバイ ダ202は、所望のデータを選択するための音声プロン プトまたはメニューオプションを加入者に提供すること が可能であり、また加入者は移動局110において、音 声応答または移動局110のキーボード上の応答を使用 して選択することができる。

【0013】情報の要求に加えて、データベースサービ スプロバイダ202は、移動局110の識別ラベル、す なわち電話番号識別ラベル(CNI)も受け取る。CN Iは、このような情報をそれぞれの移動局と関係させる データベースから送られることができる。次に、データ ベースサービスプロバイダ202はCNIを使用して情 報にアクセスし、要求されたデータの送信先を識別す る。特に、データベースサービスプロバイダ202は、 要素203に示されるようなテーブルにアクセスするこ とができる。要素203は、加入者プロファイルを構成 し加入者のCNIを個人識別番号(PIN)と関係さ せ、個人識別番号によって、加入者を識別し、その結 果、要求されたデータを受信先である加入者のメッセー ジセンタにアクセスすることができる。次に、データベ ースサービスプロバイダ202は、加入者に関連するメ ッセージセンタ140に送信する必要があるメッセージ

5

を構成する。このメッセージは、移動局110との呼の 進行中または呼の完了後しばらくした時点のいずれかに おいて構成することができる。メッセージは、要求され たデータおよびPINを含む。代替方法としては、MI N(移動識別番号)によって、加入者を識別するために 十分な情報が得られる。このような場合は、メッセージ はデータおよびMINを含むことになる。次いで、デー タベースサービスプロバイダ202は、データを出力し PSTN1を経由して宛先のメッセージセンタ140に 送る。メッセージセンタ140は、メッセージ、すなわ ち要求したデータを、PINまたはMINによって識別 される移動局に関連するメモリに記憶する。メッセージ は、IS-136プロトコルに記載されているSMSフ ォーマットに対応するフォーマットで記憶されることに なる。メッセージセンタ140は、次に、メッセージパ ケット(単数または複数)を、公知のショートメッセー ジ伝達サービス技術によって宛先の移動局に転送する。

【0014】前述した実施形態において、情報は、情報を要求した移動局に直接に送られる。しかし、常に、この様式である必要はない。実際に、情報は、要素203のCNIに関連する加入者プロファイルによって規定される宛先に送られる。したがって、所定の加入者は、前述したような情報の予定される受信者として顧客自体の移動局を指定する顧客プロファイルを有することができる。代替方法としては、CNIをPINと関連させて、PINによって、情報を最後にある所定の位置にある末端利用者にファックスで送るように指定すること、または情報を末端利用者が後日ダウンロードするために記憶させることができる。

【0015】さらにまた、開示された実施形態の変形において、インタネットを情報の基盤として使用することができる。その構成においては、データベースサービスプロバイダ202は、インタネットにアクセスし、加入者によって要求されるときに、情報をインタネットが多得る情報サーバと見なすことができる。そこで、情報サーバは、適切なメッセージパケットを作成し、発呼者識別番号またはCNIに関連するPINに基づいて、発呼者識別番号またはCNIに関連するPINに基づいて、外でリージパケットをメッセージセンタ140に接続するためのダイヤル呼び出しソフトウェアと、3)インタネットに接続し、ニュース、天候、スポーツ、交通量などのような要求される情

ŝ

報をダウンロードするためのソフトウェアと、4)情報を適切なサイズのメッセージにフォーマットし、プロトコルを満足させるソフトウェアと、5) CNIを検出する機能と、を含むことができる。

【0016】利用者プロファイルに記憶することができる他の情報は、使用者の名称、有線電話番号、CNI、電子メールアドレス、ファックス番号、などに関連させることが可能であり、またこれらの利用者プロファイル情報のどれを使用しても、情報サーバからのデータの流れを加入者に向けることができる。

【0017】本発明のさらにまた別の実施形態においては、加入者は第三者に要求を送らないが、その代わり、情報に関する要求を実際にメッセージセンタ140に送る。この状況においては、メッセージセンタ140は、

「内部的に」情報サービスプロバイダとして機能する。 メッセージセンタ140においてメッセージを送るため に長い待ち行列が存在する状況が発生したときは、この 方法は、加入者に特に有益である場合がある。この状況 においては、メッセージセンタ140は移動局から呼を 受け取り、この呼によってCNIをPINまたはMIN と関連させ、また保留中のいずれかのメッセージの送信 の要求を受け取る。次いで、メッセージセンタ140 は、これらの実際の要求に対応して起動され、その結 果、記憶されたメッセージが移動局に提供される。

【0018】このように、本発明によれば、移動局は多様な情報サービスプロバイダの任意のひとつに対するアクセスを実現することが可能であり、これは、これらのサービスプロバイダが、移動局の発呼者番号識別ラベルを、移動局が接続されるメッセージセンタに関するPIN利用者識別ラベルと関連させることができる条件において、およびサービスプロバイダがSMS通信をサポートする条件において可能である。

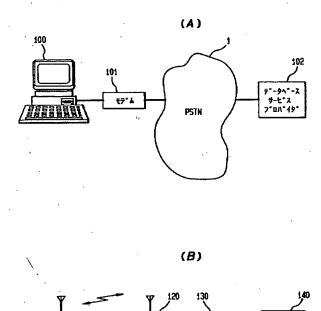
### 【図面の簡単な説明】

【図1】 (A) はデータベースサービスプロバイダに 由来する情報にアクセスするための公知の構成を示す図 であり、(B) はショートメッセージ伝達サービスを移動局に提供するための公知の構成を示す図である。

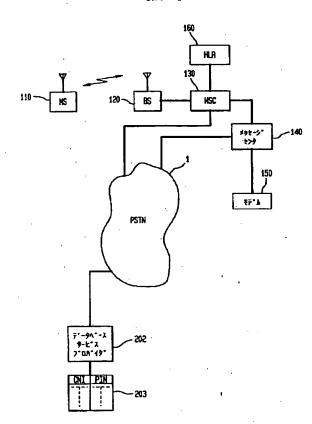
【図2】 本発明の実施形態を示す図である。 【符号の説明】

100 加入者コンピュータ、101,150 モデム、102,202 データベースサービスプロバイダ、110 移動局、120 基地局、130 移動交換局、140 メッセージセンタ、203 テーブル。

【図1】



【図2】



THIS PAGE BLANK (USPTO)